

新宿区自治基本条例区民検討会議 開催概要

| | |
|----------|---|
| 第40回 | 平成22年 3月30日開催 午後6時30分から午後9時5分 人材育成センター研修室B |
| 出席委員 | 別紙のとおり |
| 学識経験者 | 牛山氏 |
| 検討連絡会議委員 | なし |
| 事務局等 | 寺尾、徳永、武藤、佐藤、林、山岸、高山 |
| 傍聴者 | 0名 |
| 配布資料 | ・新宿区自治基本条例区民検討会議開催候補日程(22年度上半期) ・条例に盛り込むべき事項と留意点 9. 地域の基盤 ・第43回区民検討会議運営会次第 ・第28回検討連絡会議資料一式 ・第40回ワークショップの進め方 ・第40回ワークショップのまとめ ・検討連絡会議に参加する委員(区民代表委員)の選出について ・第39回区民検討会議開催概要 ・[事前送付資料]行政のあり方検討に関する資料 ・[事前送付資料]参考資料「地方自治の仕組み(抜粋)」 |

1 事務連絡

第39回区民検討会議で了承されたとおり、第33回区民検討会議開催概要を配付する。

2 第43回運営会の報告

第40回区民検討会議の運営会の進め方について

第39回区民検討会議での牛山教授のレクチャーなどを参考にしながら、ワークショップで、検討項目3「行政の役割と責務」、検討項目4「(仮)行政の運営」、検討項目6「情報の共有」、検討項目16「税財政」に盛り込みたい項目の検討を一括して行うこととした。また、グループワークのグループ分けは前回と同様するが、当日の出席状況により調整することとした。さらに、牛山教授のレクチャーのレジュメについては、事前配布とすることを事務局に依頼した。【報告】

第28回検討連絡会議の開催について

第39回区民検討会議にて合意を得た「地域の基盤」の区民検討会議案を提示することとした。また、区民討議会の委託業者の決定されたことが、事務局より報告があった。【報告】

その他

・第50回区民検討会議の日程の再調整が行われ、7月1日(木)とすることを全体会に諮ることとした。【報告】

全体会で、運営会提案のとおり合意された【決定】

・井上委員が区民代表委員を辞任することが報告された。これにともない、第41回区民検討会議において後任の選出を行うこと及び井上委員が公募委員であることから後任は公募委員より選出することを、全体会で諮ることとした。【報告】

第41回区民検討会議において後任の選出を行うこと、後任を公募委員の中から選出すること、

及び選出手順について、全体会で合意された。【決定】

3 第28回検討連絡会議の報告

区分 A: 条例の考え方について

条例の目的、基本理念、条例の位置づけ、用語の定義

- ・ 作業チーム1から「骨子案検討シート」に基づいて報告があった。用語の定義については、今のところ「区民」のみが検討されている。

区分 E: 住民参加のしくみについて

区民参加の保障、地域自治、協働、住民投票、審議会の公開と参加について

- ・ 作業チーム3から「骨子案検討シート」に基づいて報告があった。住民投票以外の事項は、他の区分で検討されることとなった。

今後の検討連絡会議の進め方について

- ・ 各作業チームが担当する、次の検討区分が決まった。

区分 F: 地域自治について

- ・ 区民代表委員より、「地域の基盤」の区民検討会議案についての報告があった。

区分 C: 行政の役割とその運営について

- ・ 専門部会より、「行政の役割とその運営」についての報告があった。

その他

- ・ 「骨子案検討シート」に基づいての報告は、検討連絡会議での検討過程を報告しているものであることから、検討の進む中で内容が今後修正されうる。

質疑応答

- ・ 区分 A のうち用語の定義について及び区分 E のうち住民投票についての質疑応答があった。

4 ワークショップの進め方

検討項目3「行政の役割と責務」、検討項目4「(仮)行政の運営」、検討項目6「情報の共有」、検討項目16「税財政」を一括して検討を行うことなど、ワークショップの手順が説明された。

説明の詳細は別紙のとおり。

5 ワークショップ

検討項目3「行政の役割と責務」、検討項目4「(仮)行政の運営」、検討項目6「情報の共有」、検討項目16「税財政」について、個人ワークを行った後、個人ワークをもとにグループワークを行った。班ごとに「ワークショップのまとめ」シートを完成させた。

以上

第40回 委員出席簿 凡例： 出席、× 欠席

| 番号 | 氏名 | フリガナ | 40回 会議 |
|-----|--------|-----------|-----------|
| 1 | 高野 健 | タカノ ケン | |
| 2 | 津吹 一晴 | ツブキ カズハル | × |
| 3 | 黒川 孔晴 | クロカワ ヨシハル | |
| 4 | 野尻 信江 | ノジリ ノブエ | |
| 5 | 富井 敏弘 | トミイ トシヒロ | |
| 6 | 古澤 謙次 | フルサワ ケンジ | × |
| 7 | 和田 博文 | ワダ ヒロブミ | |
| 8 | 平岡 徹 | ヒラオカ トオル | |
| 9 | 安田 明雄 | ヤスダ アキオ | |
| 10 | 城 克 | ジョウ マサル | × |
| 11 | 斉藤 博 | サイトウ ヒロシ | × |
| 12 | 森山 富夫 | モリヤマ トミオ | |
| 13 | 吉川 信一 | ヨシカワ シンイチ | |
| 14 | 樋口 蓉子 | ヒグチ ヨウコ | × |
| 15 | 来栖 幹雄 | クルス ミキオ | |
| 16 | 山下 馨 | ヤマシタ カオル | |
| 17 | 徳永 久子 | トクナガ ヒサコ | |
| 18 | 小林 辰男 | コバヤシ タツオ | |
| 19 | 竹内 妙子 | タケウチ タエコ | |
| 20 | 水谷 元啓 | ミズタニ ユキヒロ | × |
| 21 | 喜治 賢次 | キジ ケンジ | × |
| 22 | 犬竹 紀弘 | イヌタケ トシヒロ | |
| 23 | 河村 寛二 | カワムラ カンジ | |
| 24 | 大友 敏郎 | オオトモ トシロウ | |
| 25 | 田中 尚典 | タナカ ナオノリ | |
| 26 | 渡辺 翠 | ワタナベ ミドリ | |
| 27 | 井上 愛美 | イノウエ アイミ | |
| 28 | 植木 康雄 | ウエキ ヤスオ | × |
| 29 | 今井 茂子 | イマイ シゲコ | |
| 30 | 中村 国敬 | ナカムラ クニヒロ | × |
| 31 | 土屋 慶子 | ツチヤ ケイコ | |
| 32 | 三木 由希子 | ミキ ユキコ | × |
| 参加者 | | | 22 |

ワークショップの進め方説明

ファシリテーター ワークショップの進め方の説明をします。【資料5】第40回区民検討会議 ワークショップの進め方 をご覧下さい。本日から新しい項目に入ります。

検討項目3『行政の役割と責務』、検討項目4『(仮)行政の運営』、検討項目6『情報の共有』、検討項目16『税財政』について、一括して条例に盛り込むべき事項を検討し、区民検討会議案を作成するために、ワークショップにより各班で合意された条例に盛り込むべき事項をまとめます。これらの検討にあたって、前回の牛山先生のレクチャー(行政のあり方検討に関する資料)や地方自治の仕組み(抜粋)などを参考にしながら進めます。

本日の目標は、各班でまとめた内容について【資料6】第40回ワークショップまとめのシートに記載し、シートを完成します。

最初に個人ワークとして付箋紙に検討項目3『行政の役割と責務』、検討項目4『(仮)行政の運営』、検討項目6『情報の共有』、検討項目16『税財政』について、どのようなことを条例に盛り込むかについて記入します。なお、付箋紙は1つの事項について1枚使用してください。15分を目安に付箋紙に書き込みして下さい。その後、グループワークを始めます。まず、書記を一人決めてください。書記の仕事は、各班で合意された事項を【資料6】第40回ワークショップまとめ の用紙(A3サイズ)に記入することです。次に個人ワークで作成した付箋紙に記入した内容を発表してください。各個人から出された意見をその内容ごとに分類します。分類した項目ごとに“(小)見出し”を付けてください。その見出しを見て、大きくまとめて見出しを付けてください。これを仮に(大)見出しとします。それを【資料6】第40回ワークショップまとめに記入してください。記入するイメージを【資料5】第40回区民検討会議 ワークショップの進め方 の裏に書いています。区民参加を例にしています。縦に「区民参加の仕組み」、(小)見出しとして「区民参加の保障」、内容として「区は、区政への区民参加を保障しなければならない」と書いています。そのように書いていただきたいと思います。各班に【資料6】第40回ワークショップまとめを2枚配っています。1つの項目で1枚を使うわけではなく、上から詰めて書いていってください。目安として45分で(小)見出しをつけてください。残りの時間で、グループでまとめていってください。本日は、各班からの発表はありません。

では、今から15分で個人ワークを行ってください。よろしくおねがいします。これでワークショップの進め方の説明を終わります。

(ワークショップ)